# 令和 6 度 第 2 回 就労支援部会

【日 時】令和6年8月13日(火)14:00~15:00

【開催方法】ZOOM アプリを用いたオンライン

# 【参加者】

愛の浜園、あしたば園、あらいぐま、ライトハウス、ユーアイ工房、わかば、共生園・のごろ、こころ、滝の園、いすわん、すまいる、 相支援あしたのえがお、相支援ていだ、ハローワーク名瀬、あまみなかぽつ、名瀬保健所、龍郷町保健福祉課、ぴあリンク

※敬称略 合計 18名

# 1.自己紹介

#### 2.情報提供他

- ○名瀬保健所 野田氏より
- ・指定難病を証明する「登録者証」の発行について(別紙配布資料あり)
- ・難病関連地域協議会は今年度、就労支援をテーマに開催予定



# 3. 意見交換/現状共有(進行/記録:福﨑)

- ○地域で感じている課題や他の事業所と共有したいことについて
  - ・利用者の高齢化に関する問題
- ・就労選択支援の運用について
- ・利用者のアルコール依存症悪化に伴う入院などについて
- ・視覚障がい者の方の作業調整について
- ・事業所における ICT の活用について
- ・農作業に取り組んでいる事業所へ夏季の働き方について共有したい
- ・家族(親子、兄弟)で利用している方のいずれかがコロナ羅患した場合の対応について

#### ○利用者の高齢化に関する課題について

- ・相談支援事業所への相談の頻度やどのような内容で相談しているのか知りたい
- ・利用者が平均で60歳くらいになり、作業がうまく調整できないことも増えてきている
- ・就労意欲がある方は、気持ちを大切にしながら、その人ができる作業を作るなどの工夫を行う(こまめな休憩など)
- ・意欲もあり、作業も問題なく行えている方でも、将来的に、介護サービスへ移行する際に困らないように、徐々に進めていけるように相談支援事業所とも共有している
- ・農作業をメインで行っていた方も、本人の意向を大事にしながら、室内作業などを組み合わせて、調整するようにしている
- ・意欲のある方で、自分で体調について伝えられるように支援しておくと、高齢になっても無理なく作業に取り組める
- ・事業所で支援が難しくなってくると、介護保険サービスへの移行について、検討するようにしている。 意欲がある方に関しては、介護への 移行について本人に理解していただくのが難しい方もいる
- ・高齢でなくても、認知症の方の場合、支援が難しくなったケース。症状が重くなり、入院して退所と言うような状況もある
- ・相談支援専門員と連携して、本人にとって良い方向に行けるように連携している
- ・就労 B から介護保険へ移行する際には、相談支援専門員に連絡をいただいている。その際に、本人に対して自身がもっている意識とのギャップを理解してもらえるように時間をかけて行うようにしている(時間をかけることで次のステージに移行しやすくなると考えている)
- ・就労Bのサービスの枠を超えた取り組みを各事業所工夫していると思う(居場所つくりなど)
- ・制度として 65 歳以上を超えると、介護保険サービスへの移行を視野に入れながら、支援計画を考えていく必要がある
- ・若年の方や元気な高齢者に対して、介護保険サービスでも本人の生きがい対策などについて考えていくことも必要
- ・本人が将来どのような生活を行いたいのかなどの意向を大切にしていくことが大切
- ・行政では65歳以上の方が相談来られた場合、介護担当も含めて話しあい調整している(新規の場合はより慎重に行っている)
- ・相談支援専門員にも 65 歳以上で障害福祉サービスを継続して利用される場合も就労のサービスの在り方を説明していただくように 伝えている
- ・介護保険サービスと、障害福祉サービスが線引きするのではなく、お互いが重なり合いながら協力して支援していくことが大切

# ○事業所での ICT 化について

- ・今後、記録などのシステム導入を検討しているが、他事業所がどのような取り組みを行っているのか知りたい
- ・システムを入れて、日々の記録、出退勤、食事加算なども含め、データ化している
- ・システムに入れたものと照らし合わせるように、エクセルで作ったデータも作成しているので、2度手間なこともある
- ・端末の数などの問題もあり、導入について、検討中
- ・記録はパソコンで入れているが、今後、新しいシステムを導入し、タブレットなども活用できるような方向で検討している
- ・自作のエクセルで記録を行っており、営業の電話も多くかかってくる

# ○就労選択支援について

- ・来年の 10 月からなので、事業所の皆さんは気になっているのではないか
- ・地域の中で受けるところがない場合はどうするかなども含め、地域として考えておいて欲しい
- ・市町村として、どのようにしていくのか今後、検討していただけたらと思う

# 4.その他(事務連絡等)

- ・相談支援との合同部会 10月22日(火)10:30~12:00
- ・第3回就労支援部会(農福連携に関する意見交換会) 令和7年2月19日(水)